

子どもたちの様子を観ていただきました！

府中 恵理

11月の学校開放月間では、様々な行事を実施しました。

2日の授業参観・学級懇談会、また、7日のありがとう集会など、多くの保護者や地域の方々にお越しいただきました。お家や地域の方々から授業等を観に来てくださったことは子供たちにとって励みになり、学習や活動に対する意欲も高まったのではないかと感じています。ありがとうございました。砂山地区婦人会の皆さんが、5・6年生の家庭科の実習に支援して下さることや、砂山地区老人クラブの皆さんが、低学年を中心に紙芝居や絵本の読み聞かせ、図書室の本の整理等に来てくださることで、学校と家庭、地域が協働で子供を育てる仕組みづくりが進んでいます。こうした機会に、家庭でも一層子供とかかわる時間をとっていただければ幸いです。高学年であっても、親や地域の方としっかりかかわることは、まだまだ大切です。コミュニティスクールの取組で地域がしっかり繋がり、砂山の子供たちを育てられるよう、ご支援・ご協力をお願いします。

近く、11月の学校開放月間を受けて、『よりよい砂山小学校をつくるためのアンケート』をお子様を通じてお願いしたいと考えていますので、よろしくお願い致します。

ありがとう集会で地域の方々に

感謝の気持ちを届けました



7日(水)5限に、日頃からお世話になっている地域の方々をお迎えしたところ、37人の方々がお越しくださいました。

子供たち全員で、歌とプレゼントを贈り感謝の気持ちを届けました。

その後、連合自治会長さんと舟津交番の警察官の方に、地震・津波から身を守ること、交通事故から

身を守ることの大切さについて、お話をさせていただきました。

大勢の地域の皆さんにお越しいただくことができました。子供たちがより多くの地域の方と繋がることが出来ますよう、今後もよろしくお願い致します。

読み聞かせや図書室の本の整理に

砂山地区仁寿会の皆さんが、11月から、毎週金曜日の昼休憩に絵本の読み聞かせと本の整理や修理に来てくださっています。また、登下校の見守りのために、舟津交番前の交差点で朝を中心に見守りも始めてくださいました。

12日(月)には、昼休憩に紙芝居に来てくださいました。子供たちが地域のお年寄りの方々と絵本の読み聞かせだけでなく、様々な交流ができるようになり、本当に感謝しています。

先日は、図書室の本棚の本が整理しやすいように、ブックエンドを寄贈くださいました。

ご披露いたしますとともに、お礼申し上げます。これからもよろしくお願い致します。

家庭科の学習のサポートに

今年度から、地域先達として登録して下さった、砂山地区婦人会の方々が、学校の子供たちの学習や生活を支援してくださっています。

2学期から、5・6年生の家庭科の実習にお手伝いに入ってくれています。5年生は、エプロン作りで初めてのミシンを使っての裁縫に挑戦してきました。また、6年生は、ナップザックを作って、先月、修学旅行に持って行きました。

「先生、昔のミシンと随分違うなあ。でも、基本は変わらないし、子供たちとかかわる中でだんだん距離が近くなってきたで」、「来させてもらって、楽しいわ」などとお聞きし、支えてくださっていることに感謝しています。

みんなで花の植え替えをしました

17日(土)に、子供たちと保護者と地域の方々が三角公園の花の植え替えをしました。一週間前に、地域の木村さん、柏原さん、井本さんが植え替えのための準備をしてくださいました。

植え付けられた、パンジーとチューリップの球根が育ち、春にはきれいな花いっぱい三角公園になります。砂山剣友会のお友達も一緒に参加してくれました。ありがとうございました。